

COMPANY DATA

本社住所 名古屋市東区泉一丁目21番27号
 泉ファーストスクエア9階
 創 業 1963年
 代 表 者 加藤 啓介
 従業員数 61名(2020年1月現在)
 企業URL <https://www.skword.co.jp/>
 業務内容 グローバルコミュニケーションデザイン、
 WEBデザイン開発、アーカイブ

テレワーク対象職種 ・ディレクター ・プロデューサー ・アーキビスト

導入のきっかけ ・多様性に柔軟で、ずっと働きたいと思える
 会社づくりのため

導入後のメリット ・スタッフとの共通理解 ・風土に合った環境づくり
 ・新たな出会いの可能性



在宅勤務

サテライトオフィス

モバイル勤務

スタッフが創る未来！ 新たな挑戦ができる 環境づくりのためのテレワーク

スタッフの「働きたい」という気持ちは、会社にとって成長の源となります。そのためにスタッフが働きたいと思える環境を会社がスタッフといっしょに創っていく。

一人のスタッフの意見から始まったダイバーシティ経営、そしてテレワーク導入、理想を叶えるために会社は目標に向かって動き出し、そして生まれた多様性は新たな事業を生み出していく行動につながっていきます。

Voice 1



社長室
 総務グループグループ長
 人事広報
 坂井 由紀 様

ダイバーシティ経営を考える中で多様な働き方とはどんなことか、ワークショップなどを行い、スタッフ同士で考え、制度などに反映しています。その中で新たに在宅勤務の条件でスタッフも採用しております。また、弊社は女性スタッフが多く、出産や育児で会社を離職しなくてもいい働き方としてもテレワークは非常に有用だと思います。

Voice 2

わたしはテレワークを利用して人脈をつくるということをしています。コワーキングスペースなどでほかの会社の人とコミュニケーションを図り、意見を交換することで良い刺激を受けるだけでなく、新規事業の構想を練り、また、実際に技術や知識を提供しあいコラボレーションできる方を探したりしています。



新規事業推進グループ
 プロデューサー
 櫻井 直輝 様

一人の女性スタッフからはじまった新たな試み

【坂井様】「会社で挑戦できることはないか。」そんな機運の中、女性スタッフから経済産業省が公募する「新・ダイバーシティ経営企業100選」に応募してみないかという意見が出ました。会社でも多様な働き方が推奨されていた経緯もあり、もう一度多様性のある働き方について考えるいい機会だと考え、「ダイバーシティ推進委員会」を発足し会社としてチャレンジすることになりました。

皆でワークショップなどをし、多様な働き方とはどういったことかを考え始めました。そして声を上げたスタッフが実際に出産を控え、出産後、戻りやすい会社になるように、ずっと働けるための環境や風土を会社に根付かせる指標が生まれ、テレワークの導入につながっていきました。



■ 皆で手探りをしながら進める、ダイバーシティ経営

【坂井様】 規模の大きい会社ではトップダウンで制度から始めることも可能かもしれませんが、わたしたちのような中小企業では、社内で納得できる取組でなければうまくいきません。テレワークの導入も、弊社はデータの整備や整頓・共有などが先行して進んでいたため、クラウド環境の利用により会社のデスクで作業をする必要性はある程度なくなったのですが、「テレワークがなぜ必要なのか」を利用者がしっかり理解することが重要だと考えています。

例えば「育児について」インタビューをし、社内報を使い内容を共有したり、ランチミーティングで実際にテレワークをしているスタッフと、していないスタッフで情報を共有したりと、「ダイバーシティ推進委員会」を中心に、働き方を考える環境づくりを心がけています。スタッフが置かれているさまざまな状況などに対応できる、また、長く働いていただける会社を目指したいと思っています。

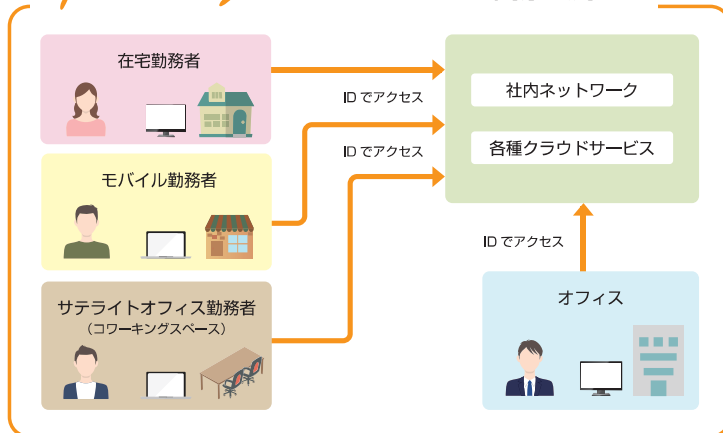
■ 新たに「コワーキングスペースで働く」という試みも

【櫻井様】 わたしは新規事業開発の業務に携わっています。普段はコワーキング・コミュニティスペースと呼ばれる「WeWork」や「NAGOYA INNOVATOR'S GARAGE」といった場所を「サテライトオフィス」として利用しています。

コワーキングスペースではさまざまな知識や技術を持った方と出会うため、新規事業のアイデアやコラボレーションが生まれることなどを期待しています。このようにテレワークは働く場所にとらわれないだけでなく、働く場所が新たな価値を生む可能性もあります。

この働き方はわたしの方から会社に提案したのですが、多様な働き方を考えた一つの結果となっています。

Operation Flow - テレワーク業務の流れ -



こんなツールを使っています

社内ネットワークを在宅勤務者やモバイル勤務者が使うだけでなく、サテライトオフィスとしてコワーキングスペースを利用し、新たな人脈の構築やアイデアの創出に役立てています。



テレワーク導入企業からのワンポイントアドバイス

スタッフと「指標」を共有することが重要

わたしたちの業務はクリエイティブなことが多く、成果が単純に時間などで評価できるものではないのですが、それでも良いものをつくるためにスタッフとの約束を重要視しています。その約束はスタッフから考えていただき、会社と約束を結ぶことでそれが評価の指標となり、責任感のある風土が生まれ、業務の効率化や働きやすい環境づくりができる土台になっていると考えております。クラウド環境などの発達によりテレワークの導入は容易になってきましたが、制度を利用することが生産性を向上させ、会社の発展につながるような指標づくりをわたしたちも常に考えていきたいと思っています。

One Point Advice



代表取締役 加藤 啓介 様